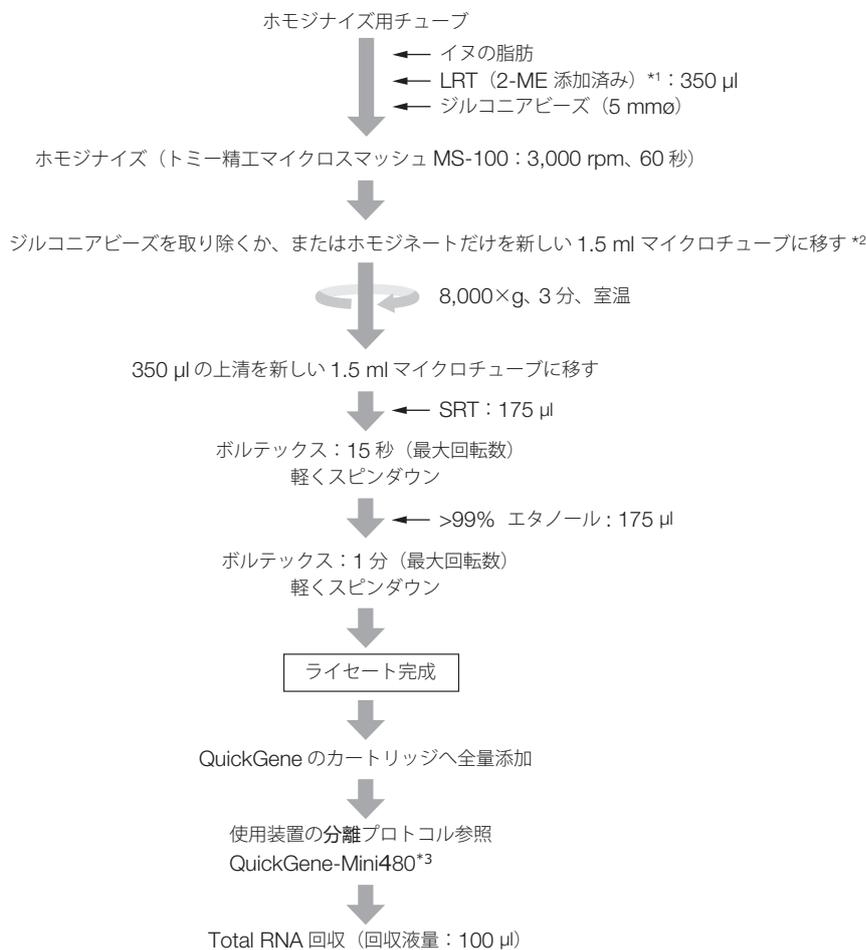


RA-b-1

イヌの脂肪組織からの total RNA分離

プロトコル



*1 1ml の LRT 当たり 10 µl の 2-ME を添加してください。

*2 遠心後、脂質を避けてホモジネート上清を取りやすくするため。

*3 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

イヌあるいはネコの脂肪組織から total RNA を分離した。

電気泳動図

データなし

Total RNA の収量

組織の量	QuickGene (µg)	競合 A 社キット (µg)
30 mg	0.5	0.8
100 mg	2.3	-
200 mg	4.6	4.2
400 mg	28.0	-

タンパク質の混入 : A260/280

組織の量	QuickGene (µg)	競合 A 社キット (µg)
30 mg	1.88	1.58
100 mg	2.12	-
200 mg	2.16	2.17
400 mg	2.00	-

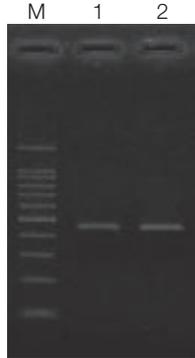
■ カオトロピック塩の混入：A260/230

データなし

■ その他

• RT-PCR

QuickGene システムを用いて、イヌやネコの脂肪組織から分離された total RNA に対して、イヌ PPAR gamma (695-1130) あるいはネコ PPAR gamma (695-1130) に対する RT-PCR 増幅を ReverTra Ace (TOYOBO) を用いて行った。



M：マーカー（100 bp DNA Ladder：TOYOBO）

1：イヌ PPAR gamma（695-1130）

2：ネコ PPAR gamma（695-1130）

■ 共通プロトコルサンプル

イヌの皮膚、ネコの脂肪組織